

羅針盤



17日間の冬休みでエネルギーを充電！！

夏休み明けの猛暑が嘘のように、最近では通学路に霜が降り、冬の訪れを感じます。今日を終えると中学1年生の4分の3以上を終えることになります。12月2日に行われたオープンスクールでは、中学校生活のきまりや行事、部活動について、パワーポイントを用いて一生懸命発表することができました。小学生からは、「中学校に入学するのは不安だったけど、先輩方の話を聞いてとても楽しみにになりました」や「優しい先輩方がたくさんいて安心しました」などの感想があり私たちの思いを伝えることができたと思います。自分のことで一生懸命だった4月に比べて、全体を考えて行動する姿に、日々中学生として成長していることを実感しました。冬休みが明ければ1年生も残り3か月。「もうすぐ2年生になって、中堅学年として学校を支えていく」という自覚がより芽生えてくると思います。その集大成として、スキー宿泊学習が大成功できるように一人一人が目標を意識して行動することを心がけてほしいです。

さて、明日から17日の間冬休みに入ります。中学生になって慌ただしい毎日を送っていますが、冬休みくらいは家族との団欒を大切にしてほしいです。家族の一員であることを自覚して、積極的に手伝いをして、家族の助けになってください。また、もちろん休みを楽しむことは大切ですが、やらなければならないこともたくさんあります。一つはやはり学習です。年が明けるといよいよ『県学力診断のためのテスト』です。このテストで、きちんと結果が出せるように、皆さんの頑張りを期待しています。また、年末年始は人との交流が多くなります。今まで以上に、新型コロナウイルスの感染予防に努めて、スキー宿泊学習に備えてほしいと思います。



長期休暇明け(1週目)の予定



日	曜	行事
1/11	火	8:10 登校(着席完了) 制服登校 16:45 完全下校 (放課後部活あり)
	1	曜日行事 持ち物・宿題(1/11に提出するもの全て)、成績個票、上履き、給食チケット(当番はエブ田) 朝読書の本9冊 朝読書の準備会活動 16月 二名・二名面談 (~20日)
12	水	県学力診断のためのテスト (国、理) 部活なし 完全下校 16:20
13	木	県学力診断のためのテスト (英⑥芸術鑑賞) 部活あり (完全下校 16:45)
14	金	第3回漢字検定 11 水 賞会 所課長訪問
	4	水 ⑤オープンスクール 23 月 勤労感謝の日

スキー宿泊学習実行委員会が活動しています

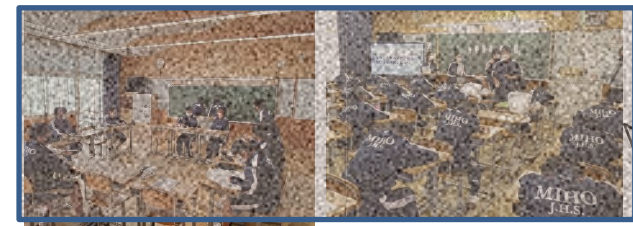
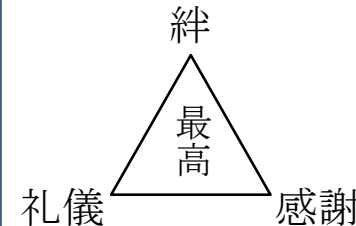
来年1月26日(水)~28日(金)のスキー宿泊学習に向けて、実行委員会が発足しました。1年生の行事の中で最も大きな行事です。自分たちで考え、自分たちで作る宿泊学習にしようと、各学級から選ばれた実行委員が朝の時間や昼休みに集まって話し合いを進めています。生徒に自治的な活動が盛り上がるよう、私たち職員も支援していきたいと思ひます。

☆各学級の実行委員を紹介します。

- A組
- B組
- C組



実行委員が中心となって、クラスで話し合いが行われ、第1学年のスローガンが決定しました。



実行委員が率先して話し合いを進めています。

このスローガンを達成するために、本番だけ頑張るのではなく、クラスで日々の生活から変えていけるものはないかを考えました。「級友の悪口を言わず、できないことは協力し合う」「誰かが話しているときは静かに話を聞く」など、小さな目標でも続けていけばやがて本物の力がついていきます。現在は、生活のきまりや持ち物についての話し合いを行い、ホテルでの部屋割りやバス座席も無事に決定しました。宿泊学習に向けて、一つ一つ前進しています。保護者の皆様には旅行費の振り込みや保険証等のコピーなどご準備いただきありがとうございました。持ち物についてお知らせしますので、冬休みを利用して、ご家庭でも準備を進めていただければと思います。スキー宿泊学習に伴う持ち物は以下ようになります。1月に入って、持ち物や詳しい行程を載せたしおりを配付しますので、よろしく願ひいたします。なお、スキー宿泊学習のキャンセル料として現在、企画料と旅行保険料(約2,000円程度)がかかります。加えて1月6日(木)以降は旅行代金の何%という形でキャンセル料が発生しますのでご了承ください。やむを得ず参加できなくなってしまうときは、1月5日までにご連絡ください。

- 必ず持っていくもの
- 大バック (バスのトランクに積み込む)
- 小バック (バス内持込用を入れる → 弁当、飲み物、しおり、ハンカチ、ティッシュ等を入れる)
- ※大バック、小バックは学校生活と同じで華美ではないもの。両方を新しいものにするのではなく、どちらかは学校で使っている補助バック、エナメル、リュック等利用することが望ましいです。色の指定はありませんが、装飾品等のアクセサリをたくさん付けないようにします。
- 着替え (下着、靴下を2日分) □ バスタオル、タオル、歯ブラシセット □ スキー学習のしおり
- 筆記用具 □ 1日目の昼食(食後捨てられる容器に) □ 飲み物(500ml ペットボトル4本程度)
- ビニール袋(ゴミ、濡れた物や使用済みマスク入れ) □ ハンカチ、ティッシュ
- ジャージ、体操着(着替えや寝間着用) □ マスク(スキー講習も着用するので予備も含めて多めに)
- ※体操着の代わりにワンポイント白Tシャツや無地に近い黒、白、紺のTシャツは可です。学校指定の体操着やジャージ以外で部屋の外に出るときは上からジャージを着ます。
- 必要に応じて持っていくもの
- お小遣い(3,000円以内。飲み物やお土産を購入できます。)
- ネックウォーマー→スキー講習の時、顔や首周りの防寒対策のため □ 常備薬
- 防寒着(ウィンドブレーカー、セーター、トレーナー等。スキーウェアの下には、ヒートテックのような薄手で保温性のある長袖、長ズボンを着用して構いません。)
- ※パーカーは着用しない(学校生活と同様) □ 時計(目覚まし時計を班で1つ。なくてもよい。)
- 厚手の靴下→スキーブーツがあたるため、すねまであるものが望ましいです。
- ※スキー用ではなく長めのもので構いません。色の指定もありません。
- これ以外の持ち物については、本日の話し合いでメモしたワークシートをご参照ください。